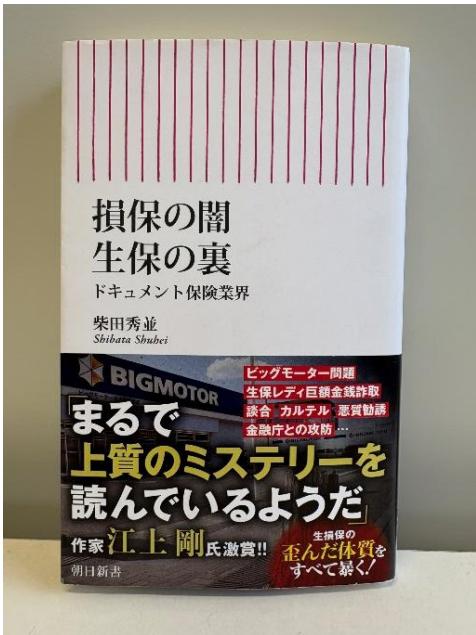


2026/01/12



年末年始のお休みを利用して、普段はあまり手に取ることのない、業界本を読んでみました。

・「損保の闇 生保の裏 ドキュメント保険業界」著者 柴田秀並 朝日新聞出版

保険業界にかかわる私からすると、大変ショックなタイトル本ですが、率直に「よくここまで調べ上げたな」と感じ、シンプルに感動した本でした。

どのような業界でも、業界本には「自画自賛的な」「天動説的な」ところを感じ、興ざめすることが多いのですが、こちらは客觀性が担保されているかと思います。

「保険」そのものを否定するわけではなく、「保険が大切だからこそ、本来の趣旨を見つめ直してほしい」との、社会にとって不可欠な「保険」の重要性を再認識する書籍かと思われます。損保・生保業界にかかわる方に限られることなく、金融にまつわる方に『おすすめの一冊』としてご紹介させてもらいます！！

代表取締役 近藤賛